



TOEIC® L&R Test Part2 対策 (記憶保持トレーニング)

Week6





Part2（応答問題）とは？

**英語の短い発話を聞き
それに対する応答を聞いて
適切な選択肢を選ぶ問題**

出題数は25問





Part2（応答問題）の例

What caused the delay?
(何が遅れの原因でしたか?)

(A) Yes, it did. (はい, そうです)

(B) A traffic jam. (交通渋滞です)

(C) They finished early. (彼らは早く終わりました)



Part2を解ける人の頭の中

1. 設問文を聞く
2. 選択肢Aを聞き, 設問文を思い出して, 正誤を検証する
3. 選択肢Bを聞き, 設問文を思い出して, 正誤を検証する
4. 選択肢Cを聞き, 設問文を思い出して, 正誤を検証する





Part2を解ける人の頭の中（例）

1. "What caused the delay?" を聞く
2. "Yes, it did." → "What caused ...?" → 不正解
3. "A traffic jam." → "What caused ...?" → 正解
4. "They finished early." → "What caused ...?" → 不正解

→ 設問文の冒頭を思い出す





そこで開発したのが...

記憶保持トレーニング





記憶保持トレーニングとは？

Part2の設問文を聞いて
それを脳内で思い出す
トレーニング





記憶保持トレーニングのやり方

1. Part2の音声を聞く
2. 4秒間（選択肢Aに相当）で疑問詞を3回、復唱（1回目）
3. 4秒間（選択肢Bに相当）で疑問詞を3回、復唱（2回目）
4. 4秒間（選択肢Cに相当）で疑問詞を3回、復唱（3回目）

WH疑問文問題のみで実施





記憶保持トレーニングのやり方（例）

1. “What caused the delay?”
2. 4秒間で “What”を3回, 脳内で反復（選択肢Aに相当）
3. 4秒間で “What”を3回, 脳内で反復（選択肢Bに相当）
4. 4秒間で “What”を3回, 脳内で反復（選択肢Cに相当）

意味は考えない！





記憶保持トレーニングを通じて得られること

1. 実際にPart2を解く時, 設問文の内容を覚えていられる
2. “疑問詞ひっかけ” を回避できる
3. “音ひっかけ”, “意味ひっかけ” などにも冷静に対処できる

